

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

情報通信技術で社会に貢献及びお客様の繁栄に寄与し、最も信頼されるパートナーであること

売上高
5,700百万円

営業利益
480百万円

営業利益率
8.4%

当期純利益
300百万円

② 中長期の経営戦略

1. 市場競争力強化

AI等自動化技術で開発・運用を高度化し、短いリードタイムで高品質・高安定性を両立。開発標準化と品質管理効率化を徹底

3. 人的資本経営推進

従業員の働きがいと成長を軸に、多様なチームワークと個人キャリア形成を支援。人材投資で個の成長と協働を実現

2. 顧客基盤強化

東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの資本業務提携で国内展開。米Alpaca社との業務提携で海外展開推進

4. グループシナジー強化

トレードワークスグループとして、顧客満足向上を目指しグループ間連携とシナジーを推進

③ 対処すべき課題

① デジタル化と高度化への対応

- 金融のデジタル化に伴い、業務プロセスの高度化・再設計が急務
- 生成AIの進展による競争環境の再編に対応

② システムインフラの役割変化

- 規制対応の複雑化への対応
- 金融サービスのグローバル化と24時間365日稼働への対応

③ 収益性の改善

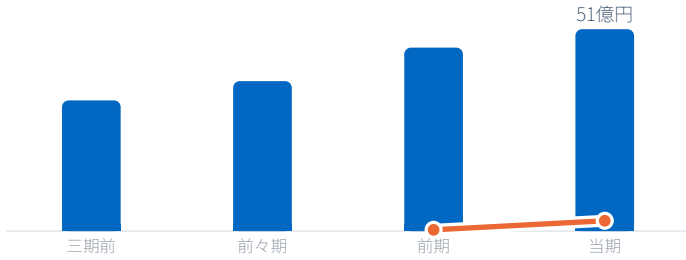
- 売上総利益率・営業利益率改善を重要指標に位置付け
- 付加価値の高い案件運営と生産性向上による収益力強化

面接で使えるポイント

- 1999年創業以来、証券IT分野での知見を基盤に信頼ある企業を構築
- 東海東京フィナンシャル・ホールディングスとの資本業務提携で証券IT基盤が中核インフラとして評価
- AI等自動化技術で開発・運用を高度化し、2026年12月期営業利益率8.4%達成を目指す

証券コード 3997

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
51億円営業利益率
5.1%財務健康度
33点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 44.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
635万円

情報・通信業内 340位/592社

平均年齢
40.3歳

情報・通信業内 174位/593社

平均勤続
6.5年

情報・通信業内 286位/593社

女性管理職
4.8%

情報・通信業内 339位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 57位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: トレイダーズ証券株式会社向け「ロイヤリティ顧客向けプレゼント

